

## 企 画 案 内

兵庫県保険医協会 姫路・西播支部研究会「他科を知る会」のご案内

# 超早期乳がんを見つけよう

## ～乳腺外来との連携

先生方におかれましては益々ご清栄のことと存じます。

さて、姫路・西播支部では、乳腺外来との連携をテーマに「他科を知る会」を企画しました。姫路市で乳腺外来をご開業された西原徳光先生に、乳腺外来の取り組みと連携の必要性について、お話していただきます。先生方の日常診療の参考にしていただけるものと思えます。多数のご参加をお待ちいたしております。

日 時 6月17日(木) 午後3時～5時

会 場 じばさんビル 6階601会議室

姫路市南駅前町123 TEL/079-289-2832

講 師 姫路市・にしはら乳腺クリニック院長 **西原 徳光** 先生

参加費 無料

日本では年々歳々乳がんの罹患率が増え、いまでは年間4万人以上の女性が乳がんになり、女性の20人に1人が乳がんにかかる時代になっています。その上、欧米と異なり乳がん死の数は確実に増えています。その原因は明らかであり、乳がん症例の早期がん比率の占有率が増加していないからです。今後は早期乳がん(できれば超早期乳がん)をより多く検出することが重要です。その対策として①マンモグラフィ乳がん検診をさらに推し進めること②超早期乳がん(1cm以下)を確実に検出して、病理学的に乳がんの確定診断を行えること、この2点が車の両輪のごとく働いて早期乳がん占有率の拡大に寄与すると思われれます。そのためにも乳腺外科と他科の連携は必要不可欠となるのではと確信いたしております。【西原 記】

お問い合わせは協会事務局 小西まで TEL/078-393-1807 FAX/078-393-1802

兵庫県保険医協会 **FAX 078-393-1802**

姫路・西播支部 他科を知る会(6/17) 参加申込書

参加人数 【 人】

市区町名 ( ) 医療機関・施設名 ( )

代表者名 ( )

TEL ( ) FAX ( )

# 兵庫県保険医協会 姫路・西播支部ニュース

No.162 2010年5月25日発行



発行 兵庫県保険医協会姫路・西播支部 支部長 宗実琴子

連絡先 〒650-0024 神戸市中央区海岸通1-2-31 神戸フコク生命海岸通ビル5F

兵庫県保険医協会 TEL/078-393-1807 FAX/078-393-1802

会員懇談会「税理士さんとの上手な付き合い方」を開催

## 税理士業務の実態わかった



(左) 23人が参加した  
(右) 講演する佐藤税理士

姫路・西播支部は4月17日、会員懇談会を開催し、医師・歯科医師ら23人が参加した。「税理士さんとの上手な付き合い方」をテーマとし、協会税務講師団の佐藤庸安税理士が講演した。

佐藤氏は、税理士事務所の仕事内容や特色、税理士から見た医業の特性をわかりやすく説明。会場からは税理士業務について率直な質問が次々と出され、佐藤氏が丁寧に回答をした。(2面に感想文)

感想文 会員懇談会

# 税理士さん選びの参考に



佐藤氏に質問する参加者

6月に開業する予定であること、医院経営研究会で佐藤先生の人柄と話の内容が誠実で、私と周波数があうことから参加させていただいた。

私どもの現在の病院には3年ごとに税務署が入り、自費診療を中心に指摘を受けるが、追徴は受けたことはない。今後、事業主になるとまず税理士との顧問契約は必要であるかという点を考え、契約するならどのような視点から税理士さんを選ぶかをまず考えなければならない。

税理士さんは大きく分けて、大中小規模の三つ、前職から見て五つに分かれることを学んだ。さらにどのような仕事を契約するかを学んだ。気になる料金は先生の事務所の例を具体的に教えていただいた。

また、文章にはしにくい「ある都市での交際費」の平均値、過度な税テク税理士の危険性、税理士はコンサルタントではない、つまり脱税指南業ではなく、適切な納税を指導する仕事であるなど、私たちが期待する姿とは少し違う像を示された。

最後の質問も盛り上がり、多数寄せられた。土地の生前贈与を毎年行った場合、登記をその都度行う意義、全国ネット上の税理士会所属の税理士の付加価値、医業の分かる税理士の見分け方などについて質疑応答が行われた。ご自分で税務申告をされている先生もおられ、診療報酬の自己負担分のみ得られる8月までは、自分でどこまで可能か検証することにした。

【姫路市・準会員 西川 実徳】

## 新署名にご協力ください!



ポスター

署名

患者の窓口負担の軽減、後期高齢者医療制度の即時廃止を求める請願署名です。

ポスター・リーフレットとあわせて医院でご活用下さい。

追加のご注文は、Tel 078-393-1807 まで

西播社会保障推進協議会・学習講演会

# 後期高齢は今すぐ廃止を

協会姫路・西播支部も加盟する西播社会保障推進協議会は4月24日、後期高齢者医療制度の問題点を学習する講演会を開催し、市民ら130人が参加した。日本高齢者連絡協議会顧問の篠崎次男氏が講師を務めた。

篠崎氏は、後期高齢者医療制度は年齢で区別する以外に、大きな問題を抱えていると指摘。

特に保険者を都道府県単位の広域連合としたこと、健康を国民の自己責任に帰する特定健診が導入されたことは、今後国民健康保険などその他の保険制度にも導入されるため、何としても後期高齢者医療制度をすぐに廃止する必要があると強調した。

西播社保協は、7月の参議院選挙に向け、後期高齢者医療制度即時廃止を求め、街頭宣伝を続けていくほか、国民健康保険の問題で姫路市との懇談を行うなどの活動を予定している。



会場いっぱいの130人が講演に聞き入った



## 第224回幹事会から

4月17日(土) 於 姫路じばさんびる 参加 9人

◆姫路・西播支部の会員数と組織率

640人(医科 437人、組織率 74.1%、歯科 203人、組織率 44.6%)

◆情勢と運動対策、その他 後期高齢者医療制度即時廃止、保険でより良い歯科医療を求める市町議会への自治体請願に取り組むことを確認した。

◆支部の活動・企画 6月17日(木)他科を知る会(4面に案内)など

次回幹事会は、6月17日(木)14時～、姫路じばさんびるで開催。会員の先生はどなたでもご参加いただけます。

お問い合わせは、078-393-1807 小西まで。